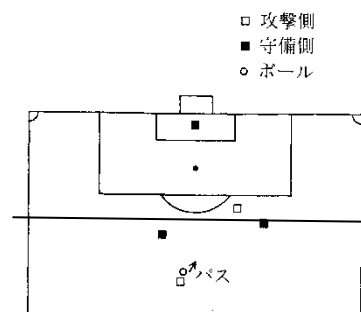


実技11, 「じゃまじゃまサッカー8」 ハーフコートでのオフサイド学習①

前回は台風の影響で、リモート学習となりました。今回と次回でオフサイド学習を行います。今回は、オフサイドラインを固定してパスを出す⇒もらう練習をします。

(1) オフサイドとは

「オフサイド・ポジション」とは、①相手陣内にいる。②ボールより前にいる。③相手の後ろから二番目の選手よりも、相手ゴールラインに近い位置にいます。たいていの場合は、ゴールキーパーがゴールについているから、守備側の一番後ろの選手より前に出た状態であれば、「オフサイド・ポジション」にいることになります。「オフサイド・ポジション」にいる選手は、次の場合に「オフサイド」の反則になります。  
①プレーに干渉する。②相手選手に干渉する。③その位置にいることによって利益を得る。ことで、「オフサイド・ポジション」にいるだけでは、反則にはならない。次の場合、



ゲームではシュートゾーンへのパスプレイが中心となるので、今回はハーフコートで「じゃまじゃまサッカー4」に戻って、スルーパスの練習を行い、それをゲームで生かします。

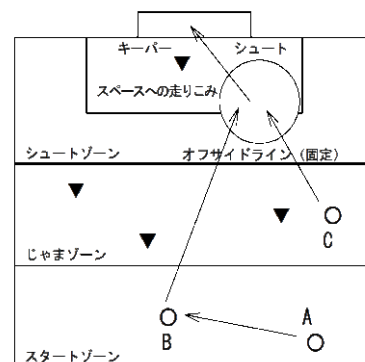
(2) サッカーゴール、マーカー、コーンの用意

- 各グループでの準備運動、パス出しの練習

(3) 「じゃまじゃまサッカー4」 3:3+キーパー

【攻め】 3人での攻め (プレイごとに順次ローテーション)

- スタートラインに3人が並んだ状態からプレイの開始。
- スタートゾーンやじゃまゾーンからのパス出しを行う。
- シュートはシュートゾーンとじゃまゾーン。
- スタートゾーンからのパス出し。(「誰がどこで」を予め決めておく)  
パスを出した時にシュートゾーンにいたら⇒オフサイド  
パスを出した時にじゃまゾーンにいて、シュートゾーンでパスをもらう⇒オフサイドではない
- プレイが終わったら次の攻めに。「オフサイド」の場合も次の3人の攻めになる。



【守り】

- じゃまゾーン内で動く。
- キーパーはペナルティーエリアで手を使うことができる。

【線審】

- オフサイドライン (固定) に立って、オフサイドの判定を行う。
- オフサイドの判定 (図ではシュートゾーンでパスを受けたとき) を行う。「オフサイド」と叫ぶ。

建物側	2コート	試合	1コート	2コート	記録
	1コート	1試合目 ノート 線審	2 対 4 鈴木 野澤	3 対 5 磯部 齋藤	1 河合
		2試合目 ノート 線審	1 対 3 石本 中村	田村 三ツ矢	残り全員で見学 渡邊

(4) 授業の振り返りをする。